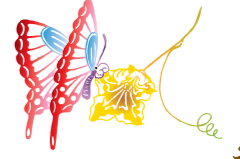




亜熱帯 美ックリンズ



やんばるに暮らす
生き物たちの素顔
写真と文 久高将和

アオタテハモドキ (タテハチョウ科) *Precis orithya* (Linnaeus)

ひらけた草地でよく見かける。図鑑の写真からうける印象よりも小ぶりの蝶。後ろばねが鮮烈な青色で飾られたのがオスで、メスは、後ろばねに同様の目玉模様を持ち、にらみをきかせてはいるものの全体がシックな褐色である。

もともと南方系の蝶で、沖縄本島で確認される個体は台風などに運ばれて来たものとされていたが、近年では沖縄本島でも定着し繁殖するようになってきている。

ちなみに、写真は繁殖行動中のカップルによる求愛ダンスの1シーンである。

久高 将和 (くだかまさかず)
1951年沖縄県東村生まれ 国頭村在住 写真家・環境カウンセラー やんばるの自然や生活文化を地元ならではの視点で撮影し紹介する傍ら、「やんばる国頭塾」を主宰し、やんばるの地に育まれた生活文化に学ぶツーリズムの確立を目指し精力的に活動している。